

ボート・西岡選手（琵琶湖ローイングCLUB） タイム縮め「良いレース」 きょう順位決定戦

2021年8月29日 05時00分 (8月29日 12時15分更新)

中日新聞



東京パラリンピックのボート競技が二十八日、東京都江東区の海の森水上競技場であった。広島県在住で滋賀を練習拠点にする西岡利拡選手（49）＝琵琶湖ローイングCLUB＝が、最も障害の軽いPR3クラスでコックス一人と男女各二人のこぎ手が乗る混合かじ付きフォアに出場。敗者復活戦に挑んだが、最下位で決勝進出を逃した。

ボート混合かじ付きフォア敗者復活戦に出場した西岡選手（右から2人目）ら＝海の森水上競技場で

出だしは好調で、他国の艇に食らい付いた。前日のレースで失速した中盤では、コックスの号令で四人がオールのこぎを強める。逆風にさえぎられることなくスピードを維持した。終盤は突き放されたが、前日よりもタイムを二十秒以上縮めた。

西岡選手は「順位は振るわなかつたが、前回の修正ができて良いレースだった。次戦はこのクルーで最高のレースをしたい」と話した。二十九日は順位決定戦に臨む。 (柳昂介)